

資料2

<エリアプライスについて>

《図①》は日本卸電力取引所（JEPX）のエリアプライスのデータです。

時刻コードとは、1日を電力の計量単位（30分毎）で分割し、48個（コマ）に分けたものです。時刻コード【1】は0:00～0:30から始まり、【2】は0:30～1:00と30分毎に分けられています。

この時刻コード毎に各エリアの30分毎の単価が表示されています。

《図①》

年月日	時刻コード	システムプライス(円/kWh)	エリアプライス北海道(円/kWh)	エリアプライス東北(円/kWh)	エリアプライス東京(円/kWh)	エリアプライス
2022/4/1	1	11.97		10.39	10.39	12.12
2022/4/1	2	14.47		14.47	14.47	14.47
2022/4/1	3	15		24.32	24.32	24.32
2022/4/1	4	16.55		16.55	16.55	16.55
2022/4/1	5	17.3		24.32	24.32	24.32
2022/4/1	6	14.77		14.77	14.77	14.77
2022/4/1	7	14.89		14.89	14.89	14.89
2022/4/1	8	14.89		15	15	15
2022/4/1	9	14.89		14.89	14.89	14.89
2022/4/1	10	16.55		19.8	19.8	19.8
2022/4/1	11	17.1		24.32	24.32	24.32
2022/4/1	12	24.32		24.32	24.32	24.32
2022/4/1	13	24.77		24.77	24.77	24.77
2022/4/1	14	24.77		14	14	24.77
2022/4/1	15	23.95		11.46	0.01	24.77
2022/4/1	16	20.04		7.6	0.01	26.42
2022/4/1	17	20		4.65	0.01	26.92
2022/4/1	18	14.15		4.65	0.01	35
2022/4/1	19	14.49		0.01	0.01	36.28

《図②》は東京エリア、2022/12/29の30分毎の単価の横に例として使用量を載せたものです。

時刻コード【1】0:00～0:30のエリアプライスは28円、時刻コード【13】6:00～6:30のエリアプライスは23.01円となっています。

従来のプランの電力量料金は **従量単価×1ヶ月の使用量** で計算していましたが、スポットバリュープランは、30分毎のエリアプライスに応じた電力市場料金単価(I)、需給調整管理手数料単価(II)、託送従量料金単価(III)をもとに電力量料金単価を算出し、その電力量料金単価にお客様の使用電力量を乗じて計算します。

《図②》

年月日	時刻	エリアプライス東京(円/kWh)	使用量
2022/12/29	1	28	0.6
2022/12/29	2	26.86	0.3
2022/12/29	3	27.01	0.2
2022/12/29	4	26	0.3
2022/12/29	5	24.9	0.3
2022/12/29	6	25	0.3
2022/12/29	7	24.9	0.3
2022/12/29	8	24.9	0.3
2022/12/29	9	24.9	0.3
2022/12/29	10	25	0.2
2022/12/29	11	24.9	0.4
2022/12/29	12	24	0.3
2022/12/29	13	23.01	0.3
2022/12/29	14	26	0.2

資料3で、《図②》の東京エリア、2022/12/29のデータをもとに具体的に電力量料金を計算します。